# 第 32 回八王子市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

目	時	平成30年2月8日(木)10:00~11:45
場	所	八王子市学園都市センター12階 第1セミナー室
議	事	議 事 はちバスの利便性向上について 報告事項 (1) 案内サインの見直しについて (2) 八王子市バスマップについて (3) 降宿醍醐地域交通事業の停止について (4) 事業者からの報告(各事業者) そ の 他

#### ●議事 はちバスの利便性向上について

#### 【事務局説明】

・はちバスの利便性向上(取り組みと今後の方針)について説明を行った。

## 【主な意見、質疑】

### (委員)

- ・ 説明の中で「需要の向上が認められる地域」という言葉が度々出てきたが、需要が見込めない民間 バス路線は廃止され、はちバスでも対応できないとなると、交通空白地域は陸の孤島のように取り 残されてしまう。運賃の見直しも必要だと思うが、運行ルートについても引き続き検討してほしい。
- ・ 今回、北西部ルートを分割することになったが、ルートを短くするという検討はしたのか?

#### ⇒ (事務局)

- ・ はちバスは、交通空白地域を連担し、ある程度需要が見込まれるところを運行している。はちバスでも入れないところに関しては、地域交通事業で地域と市と交通事業者が協働しながら運行を行っている。
- ・ 北西部コースは、長大なルートであることから今回分割するが、その中で、今後も必要に応じてルートの見直しについては検討していかなければならないと考えている。

#### (委員)

・ 私の町会では地域交通事業を行っている。地域交通事業は町会単位で行う事業であり、市から補助を受けて運行しているが、民間の路線バスや、はちバスに比べて費用負担が大きいため、運行開始から 10 年がたった現在、町会でも違う方法は無いかという話がでてきている。すぐにはちバスなどの代替手段を通すというのは無理だとわかっているが、今後検討してほしい。

## (委員)

- ・ 今回の短期的対応の一つに運行時間の前倒しを行うが、高齢者は朝が早く、外出先は病院が多い傾向があり、病院が開く前に着きたいというのは必須である。高齢化が進む中で、病院やコミュニティ施設の開所時間に合わせた検討が今後も必要になってくる。
- ・ コミュニティバス乗務員の勤務体制は、一般的に中休ダイヤ(朝ラッシュと夜ラッシュ時の運行)と、 フルタイム勤務ではない再任用の方による運行があるが、現状の体制について教えてほしい。

#### **⇒**(委員)

・ 中休ダイヤは行っていない。現状の北西部コースは4名、東部コースと西南部コースは3名で行っており、乗務員は定年後の継続雇用の職員を中心に運行を行っている。

#### (委員)

・ シルバーパスの利用が増えて、収支率が下がっているということだが、今後シルバーパスの有料化 について検討するのか?

#### ⇒ (事務局)

・ シルバーパスについては、短期的な対応を実施した後、中長期的な対応に向けた検討としてまずアンケート等を実施し、市民の意向を踏まえながら検討していく予定である。 (会長)

・ シルバーパスは、東京都の制度であるがコミュニティバスでシルバーパスが使える自治体は、ごくわずかである。シルバーパスの制度の中に、コミュニティバスのメニューは入っていないため、東京都からの支援が無く、路線バスの一環として、路線バスと同じ運賃で運行している一部のコミュニティバスが、シルバーパスを採用している状況である。

独立した運賃体系でシルバーパスが使えるのは八王子市くらいであり、東京都の補助が無い為、シルバーパスの運賃分は八王子市が負担している。このため収支率が悪くなるが、一番問題なのは、そのことを市民が知っているのか、ということだ。はちバスにおけるシルバーパスの扱いについて市民に周知した上で、今後もこのままの運行を続けていくのか等について、市民に判断を仰いでいくことになるだろう。

### (委員)

- ・ シルバーパスでコミュニティバスに乗れるのは、八王子市くらいであり、極めて特別で、かつ優遇されている。シルバーパスを使えない他の自治体では、自治体やバス会社に苦情等が来ており、苦慮しているということだが、運賃を取らざるをえない状況である。
- ・ 今後は、ただ運賃を取るのではなく、一律に 100 円を頂くことで、もう少し路線が広がる等、サービスを向上させられることも市民に説明しながら、検討していく必要があるだろう。 (委員)
- ・ 収支率が悪い状況に対して、はちバスを循環バスにする、観光地を回る等の対策を講じるべきだと 思う。
- 市民は、急にシルバーパスが使えなくなり、運賃が発生したら抵抗感があると思う。

#### ⇒ (事務局)

・ 収支率等について課題があることを、今後はちバスに乗らない人も含めて、市民の皆様に対して広 く周知し、意向を確認しながら検討していく。

【本件については、事務局提案の内容で合意が得られた。】

### ●報告事項について

## ①案内サインの見直しについて

## 【事務局説明】

・ 案内サインの見直しについて説明を行った。

## 【主な意見、質疑】

(委員)

- ピクトグラムとは何ですか?資料に注意書きを入れてほしい。
- ⇒ (事務局)
- 文字ではなく絵で示したものをピクトグラムと呼んでいる。
- 今後、資料に記載する横文字には、注意書きを記載する。

#### (会長)

案内サインは、サインの内容がわかっている人が作るので、わからない人が見てもわかるような表示にしなければならない。今後そのような視点も持って検討していく。

#### (委員)

外国語表記が、オリンピックに向けて広がってきているが、対応の考え方を教えてほしい。

#### ⇒ (事務局)

・ 外国語表記は、4 か国語表記が望ましいと思うが、スペース等の関係もあるため、今後整理してい きたい。

(委員)

・ 道路標識の表示については、オリンピックに向けて東京都でも整備を進めているところだが、外国 語については、英語や中国語にもいろいろな種類があり統一は難しいため、誰もが見てわかるピク トグラムや矢印の標準的な扱いを重視してほしい。

## ②八王子市バスマップについて

### 【事務局説明】

・ 八王子市バスマップの今年度の変更点について説明を行った。

## 【主な意見、質疑】

なし

## ③降宿醍醐地域交通事業の停止について

#### 【事務局説明】

・ 降宿醐地域交通事業の停止について、今年度の変更点について説明を行った。

## 【主な意見、質疑】

(委員)

・ タクシー事業者としても、是非続けたいと考えていたため、今年度から運行ルートを 4kmから 8kmに延長して対応していたこともあり残念ではあるが、また再開する際には対応したい。

#### (委員)

・ 小津町でも地域交通事業を行っているが、費用負担の大きさから継続が難しく、負担の少ない別の 方法が無いかという話が出ている。以前、福祉関連で、地域の有志を募って買い物や通院等の支援 を行う補助制度があると聞いているが、内容を教えてほしい。

#### ⇒ (委員)

・ 八王子市でどのようなことができるか、まだ検討している段階である。

#### (会長)

・ 全国の過疎地域で移動に関する課題を抱えている地域は多数あり、タクシーの活用、デマンド交通、 自家用有償運送等、色々な手法があるが、交通の担い手自身が高齢化してできなくなってしまう問 題がある。どのような方法が続けられるのか、今後も手法について意見交換をしていきたい。

## ④事業者からの報告(各事業者)

・ 京王電鉄バス、西東京バス、八王子市タクシー合同営業運営委員会より、報告事項の説明を行った。 【主な意見、質疑】

(委員)

- 広告付きバス停は、広告収入で維持管理費を賄うということだが、バス事業者の負担は無いのか?
- ・ また、郊外の住宅地等から、バス停の上屋設置の要望が出た場合に、広告主が見つかれば設置できるのか?設置する場所の決め方について教えてほしい。

⇒ (委員)

・ 上屋設置の要望等があった場合、広告付きバス停は費用負担が無い為、まず広告会社へ該当地に設置できないか相談するが、広告価値がある場所にしか設置できず、多摩地区での設置は難しい状況である。広告価値が無い場所でも設置したい場所は多数あるが、予算が限られているため、乗降者数、地元要望等を総合的に勘案して優先順位をつけて自費で設置している。

#### (会長)

- タクシーの電子マネーへの対応は、拡大していく方向なのか?⇒ (委員)
- 各社の経営判断に委ねられるところであるが、拡大していくと思われる。

## ●その他

#### (委員)

- ・ 旭ヶ丘団地の地域交通事業に関する相談の進捗状況について教えてほしい。 ⇒ (事務局)
- 現在、試行運行に向けて、運行経路や、運行本数等、手法について、地元やタクシー事業者と検討している状況である。

## (委員)

・ 以前、週に 2~3 回バスを利用する障害者の方からバスの運賃の支払金額について、相談を受けた。 内容は、運賃の支払い方法を現金からパスモに変えたところ、交通費が 2 割程度高くなっていたと いうことだった。障害者手帳を提示し忘れてしまうこともあるが、時々バスの運転手が障害者割引 の切り替え忘れているようなときもあるように感じる。

### ⇒ (会長)

・ 私も運賃支払いをそばで見ていた時、車いすの方がバスから降りた後に、介助の方が支払いをする際に、割引措置をしないでそのまま IC カードをタッチしているところを見たことがある。適正な運賃となるようバス事業者も、障害者の方もお互いが気を付けていただくようお願いします。

以上